

地域の実情と課題

女性の労働力率が結婚・出産期にあたる年齢に一旦低下し、育児が落ち着いた時期に再び上昇するという、いわゆるM字カーブは、これまでの官民の取り組みにより解消に向かっているところだが、本市の女性の就労率の推移をみると、国や県と比較して子育て層の就労率が低くなっている。また、「労働力調査（詳細集計）」（令和4年7～9月期平均、総務省）によると、非労働力人口のうちの就業希望者数は、35～44、45～54歳の女性が最多、次いで25～34歳の女性が多くなっており、本市においても、就業を希望しながらもそこに結びついていない女性が数多く存在するであろう現状が浮かび上がってくる。

また、令和3年度に本市で実施した「男女共同参画社会に関する市民意識調査」においては、「松戸市では、男女共同参画社会に向け、どのような施策を行うべきだと思いますか。」という質問に対して「仕事と家庭を両立するために必要な公的サービスの充実（59.7%）」「女性の就労、再就職の支援（49.0%）」と回答した人が多くなっていることから、女性の就労のための支援が求められていることが分かる。

事業の特徴

- ハローワークの求人情報のオンライン提供を利用した仕事探しから、紹介状の発行まで、ワンストップで就職までの支援を行っている。（地方版ハローワークとしての機能）
- 漠然と働くことを考えている人や就労すべきかどうか等、心理的な迷いがある方へのサポートを行っている。
- 子育て中の女性でも利用しやすいように、相談コーナーと同フロアで相談者のお子さんの一時預かり（託児）を実施。

事業の効果

ハローワーク求人情報のオンライン提供の利用により、求人票を閲覧することが可能となり、就労に結びつけることができた。

また、相談者のお子さんの一時預かり（託児）も、一定数の利用があった。

・令和4年度 のべ相談者数 347人、就労者数 50人

目標値に向けて上昇させることはできなかったが、利用者アンケートからは90%以上の方に満足していただくことができた。

目的・目標

目的 女性の就労を応援し、女性の活躍を推進する

目標 利用者の就労決定者数 令和3年度現状値 71人
令和11年度目標値 92人
（「松戸市総合計画」から）

実績 利用者の就労決定者数 令和4年度実績値 50人

連携団体

- 松戸市男女共同参画推進協議会
（構成員）ハローワーク松戸、松戸青年会議所、
全国女性会館協議会、千葉大学
松戸市男女共同参画推進団体 等

今後の課題

- 本事業の相談窓口には、再就職を希望する女性からの相談だけでなく、就労中の女性からの家庭との両立についての相談や、育休中の女性からの職場復帰にあたっての相談など、様々な相談が寄せられているため、引き続き女性の幅広いニーズに対応していく必要がある。
- 相談者の中には、就労を希望していて何度も足を運んでいただくものの就職先がなかなか決まらない方や、就職が決まっても短期間で退職してしまうという女性も少なからずいるため、他の相談機関との連携を図りながら、継続した支援を行う体制を作れるようにすることが課題であると考えます。

(1)まつど女性就労・両立支援相談

【概要】

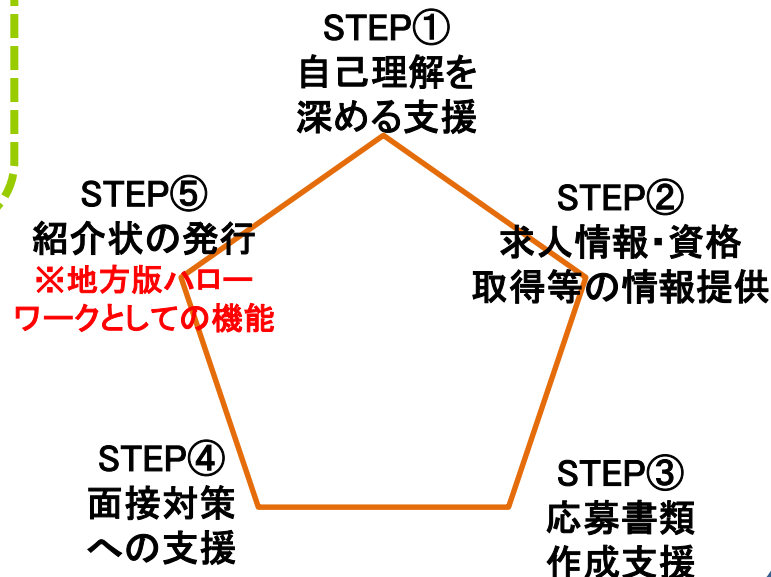
- 子育て・介護をしながらでも、仕事と両立して働きたい女性を応援するために、キャリアコンサルタントの資格を持った就労・両立支援相談員としごとサポーターが、就労に向けてのアドバイスを行う。
- 仕事探しに加え、就労する際に課題となる子育てや介護に係る支援情報も提供。
- 月に1回、起業に特化した起業相談も実施。

【特徴】

- ハローワークの求人情報のオンライン提供を利用した仕事探しから、紹介状の発行まで、ワンストップで就職までの支援を行っている。
(地方版ハローワークとしての機能)
- 漠然と働くことを考えている人や就労すべきかどうか等、心理的な迷いがある方へのサポートを行っている。
- 子育て中の女性でも利用しやすいように、相談コーナーと同フロアで相談者のお子さんの一時預かり（託児）を実施。

【実績】

- 令和3年度 延べ相談者数 372人、就労者数 71人
令和4年度 延べ相談者数 347人、就労者数 50人
- 他機関等との連携
NPO法人との連携・・・(2) 参照
「お仕事フェスタ」



(2) NPO法人との連携 お仕事フェスタ

【概要】

■働く意欲がある女性への情報提供、就労・起業準備のサポートを目的として、各種相談ブースやワークショップを実施。

主催：母親支援NPO団体、共催：松戸市男女共同参画課、後援：ハローワーク松戸

対象：市内で働いている、または働きたい女性

日時：令和4年7月5日（火曜）10時～14時

会場：松戸市男女共同参画センターゆうまつど

※お子さん連れでも参加しやすいよう、一時預かりの実施やキッズスペースの設置を行った

【特徴】

■市内NPO法人との連携

母親支援を行うNPO法人と連携し、ワークライフバランスについて考える講座や、就労・起業や子育てについての個別相談、子どもの預け先についての情報提供等を実施した。感染症対策も踏まえて事前予約制としたことで、参加者それぞれが関心のあるコーナーに参加することができ、満足度の高いイベントとなった。

【実績】

■来場者数 26名

